



主な話題

稲刈り最盛期、新米を食卓へ！  
伊達中学校3年生へサツマイモを提供  
青年部とJA職員の交流会開催  
伊達野菜マルシェ開催 その他

10月号  
NO.684



# TOPICS

朝晩の寒暖差が激しくなり秋本番といった感じですね！あちこちで見られていた稲刈りの風景も終盤を迎えています。季節の変わり目は体調を崩しやすいので、たくさん食べてしっかり休んで体調を整えていきましょう！

## ■ 稲刈り最盛期、 新米を食卓へ！

9月上旬から伊達市内の水田では稲刈りが平年より10日程早く始まりました。令和6年度の水稲作付面積はななつぼし103.6ha、ゆめぴりか53.6ha、その他が16.3haの計173.5haで昨年より2.5ha減少しました。

今年度は天候に恵まれ登熟は順調に進み8月下旬の雨風による倒伏も大きな影響はありませんでした。品質に関しては整粒率はよく等級はよいものの、収量は高温による早期の登熟が影響し例年に比べて1～2割減少しているそうです。

今年は8月頃からお米の品薄や価格高騰が起こる令和の米騒動といった状態で、消費者にとっては待ち望んでいた新米となっています。



稲刈りのようす



作業のようす



受入のようす



## ■ 伊達中学校3年生へ サツマイモを提供

9月上旬、伊達市農協青年部は伊達中学校3年生へサツマイモ25kgを提供しました。2年生で地産地消について学習したことをきっかけに3年生では家庭科の調理実習で伊達産のサツマイモを使用したスイートポテトと大学いもを作りました。青年部の栗橋部長よりサツマイモを受け取った生徒は、「こんなにたくさんのサツマイモを提供してもらえるのはとてもありがたい。大切においしく調理したい。」と意気込んでいました。



栗橋部長よりサツマイモを受け取る生徒

## ■ 青年部・JA 職員の交流会開催

9月13日(金)、グリーンセンターにて伊達市農協青年部とJA役職員による交流会が開催されました。当日は入部予定者を含む青年部員15名とJA役職員15名の30名が参加し、栗橋部長の挨拶、松本副組合長による乾杯の後青年部・職員それぞれの自己紹介が行われました。BBQを囲みながら普段関わりの少ない部署の職員との交流や、部員間での営農についての情報交換などが行われ有意義な時間となりました。参加した部員は「例年よりたくさんの方が出席してくれた。とても楽しく貴重な時間を過ごせた」と話していました。



交流会での集合写真

## ■ 東小学校2年生 サツマイモ圃場見学

9月19日(木)、東小学校2年生の児童らが10月中旬のサツマイモ収穫体験を前に、伊達学の授業の一環として青年部のサツマイモ圃場の見学に訪れました。自分たちが掘る予定のサツマイモを見た児童らは「葉っぱがハート型だ！あさがおみたい！」と声を上げ思い思いの構図でスケッチを行いました。スケッチ後には質疑応答も行われ、「サツマイモは何日ぐらいで育つのですか？」「育てるコツは？」などたくさんの質問が寄せられ、10月の収穫を楽しみにしていました。



葉の説明を受ける児童

## ■ インターンシップ受入

9月3日(火)～4日(水)、秋田大学の学生1名をインターンシップとして受け入れました。1日目は本事務所にてJA組織とJA伊達市の概要や仕事内容についての説明を受けた後、長和地区の大滝真さんの圃場でピーマンの収穫体験等の農作業体験を行いました。2日目にはトマト選果施設にて施設の説明を受け実際にトマトの選果作業を体験した後、JAの各施設を訪れ日々の業務風景を見学しました。参加した学生は、「自分の手元へ食材が届くまでの一過程を知ることができ、食材への愛着が増し、関わって下さる方々への感謝の気持ちが湧いた。」と話しました。



自ら箱詰めしたトマトを持つての記念写真

## ■ 伊達野菜をPR！ 伊達野菜マルシェ開催

9月13日(金)、東京都港区にあるDM三井製糖本社ビル前庭にて、北海道伊達野菜マルシェが開催されました。この催しは、伊達野菜の魅力伝えようと「北海道伊達市の農業パワーアップ推進協議会」が主催し、北海道糖業とDM三井製糖の協力の下、伊達市とJAが共催し実現したもので、トマト、ブロッコリー、キャベツをはじめとする新鮮なとれたて野菜7種類を販売しました。購入者からは「北海道の伊達市という場所は知らなかったが、物価が高騰している中、産直の新鮮な

野菜を安く購入できてうれしい」と声があがっていました。



販売会場のようす

## ■ 本所自衛消防訓練実施

9月20日(金)、JA伊達市本所では地震による災害を想定した自衛消防訓練を実施しました。地震により2階給湯室から出火したことを想定し、通報から初期消火、避難誘導人員確認などの一連の流れを確認しました。また、避難後には消火器訓練が行われ、消火器の使用方法などを確認しました。

災害はいつどこでどのように発生するかわかりません。ある日突然やってくる万が一の事態に落ち着いて行動する為にも日頃から防災意識を高めていきましょう。



訓練のようす

## 令和6年産米 品種別・等級別・品位別仕分表（主食用米）

品種名	等級	タンパク値	区分	品位コード	品位	独自仕分コード	独自仕分	現物表示	入庫時概算金 (通常期仮価格) (60kg)	追加後概算金 (通常期本価格) (60kg)	その他
ななつぼし	1等	6.9～8.4%	一般	001	一般	-	-	-	16,500	17,500	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
		6.9～8.4%	一般+高整粒	001	一般	0001	高整粒	②	16,500	17,500	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
		6.8%以下	低タンパク	003	低蛋白	-	-	③	17,000	18,000	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
		6.8%以下	低タンパク+高整粒	003	低蛋白	0001	高整粒	④	17,000	18,000	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
		6.5%以下	低タンパク	003	低蛋白	0011	S成分	③S	17,000	18,000	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
	8.5%以上	高タンパク	009	仕分9	-	-	緑線	16,500	17,500	※仮-本価格の差額は12月or2月精算	
	2等	-	-	099	仕分無	-	-	-	15,500	16,500	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
	3等	-	-	099	仕分無	-	-	-	14,500	15,500	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
きらら397	1等	～8.8%	一般	001	一般	-	-	-	16,000	17,000	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
		～8.8%	一般+高整粒	001	一般	0001	高整粒	②	16,000	17,000	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
		8.9%以上	高タンパク	009	仕分9	-	-	緑線	16,000	17,000	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
	2等	-	-	099	仕分無	-	-	-	15,000	16,000	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
	3等	-	-	099	仕分無	-	-	-	14,000	15,000	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
おぼろづき	1等	7.9%以下	第一区分	012	第1区分	-	-	-	16,500	17,500	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
		8.0%以上	第二区分	013	第2区分	-	-	緑線	16,300	17,300	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
	2等	-	-	099	仕分無	-	-	-	15,300	16,300	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
	3等	-	-	099	仕分無	-	-	-	14,300	15,300	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
ゆめぴりか	1等	6.8%以下	第1区分S	011	第1区分S	-	-	③	18,000	19,000	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
		6.9～7.4%	第1区分	012	第1区分	-	-	-	17,500	18,500	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
		7.5～7.9%	第2区分	013	第2区分	-	-	②	16,500	17,500	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
		8.0%以上	第3区分	014	第3区分	-	-	緑線	16,000	17,000	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
	2等	-	-	099	仕分無	-	-	-	15,000	16,000	※仮-本価格の差額は12月or2月精算
	3等	-	-	099	仕分無	-	-	-	14,000	15,000	※仮-本価格の差額は12月or2月精算

### 留意事項

※入庫時概算金(仮価格)にて作成しております。

- ・入庫概算金を一般米▲300円/60kg(税込)を基本とする。
- ・品位(低蛋白)は加算対象外とする。

※播種前契約・加算契約を締結した米穀についても、一般共計品と同単価。

※政府備蓄米の2・3等単価は上記表と異なりますので、ご留意願います。

## 令和6年産 加工用うるち米全道共計概算金単価表

単位:円/量目(税込)

包装袋	1等	2等	3等
60kg	9,000	8,000	7,000
30kg	4,500	4,000	3,500
1020kg	153,000	136,000	119,000
1kg バラ(参考)	150.00	133.33	116.66

# JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

## 第2回 東野ひでき氏の主張と人柄紹介

我が国の農業・地域社会を取り巻く環境は大きな転換期を迎えております。

超高齢化社会の到来による人口の減少や、国際情勢の不安定化、地球温暖化による気候変動、環境問題への関心の高まり等のなか、食料・農業・農村基本法が四半世紀ぶりに改正されました。

生産現場においては、担い手や農地面積の減少による生産基盤の脆弱化、肥料・飼料・燃油など生産資材の高騰等により、今なお先が見えない不安が広がっております。

今こそ、農業者やJA役職員さらには地域住民が将来にわたり希望の持てる食料・農業・農村政策の確立が不可欠であると考えます。

今後、皆様のとことろにできるだけ多く足を運び、真摯に皆様の声に耳を傾け、より理解を深め、生産現場の思い、JAグループのその声を国政に届けなくてはならない、その使命感に今みち溢れております。また、努力を惜しまない覚悟であります。

専業農家、JA組合長としての経験を生かし、『農業者・JAとともに、まっすぐな農政!』を合言葉に、農業者および地域が夢や希望を叶えることができるよう、全力で取り組んでまいりますので、皆様方のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

### ■プロフィール

昭和46年11月、名寄市生まれ。  
名寄高校、拓殖大学北海道短期大学(農業経済科)卒業後、稲作農家の5代目として就農。  
平成15年 風連町農協 青年部長、  
平成21年 JA道北なよろ 理事、  
平成27年 JA道北なよろ 代表理事専務、  
平成29年 JA道北なよろ 代表理事組合長、  
令和3年 北海道厚生農業協同組合連合会 理事、  
令和5年 JA道北なよろ 会長理事、ホクレン農業協同組合連合会 代表監事

### ■家族構成

両親、妻、息子夫婦、孫3人の9人家族

### ■経営概況

稲作(もち米)17ha、小麦2ha、アスパラガス、寒締めほうれん草、スイートコーン、切り花、薬用作物

### ■座右の銘

置かれた場所で咲く

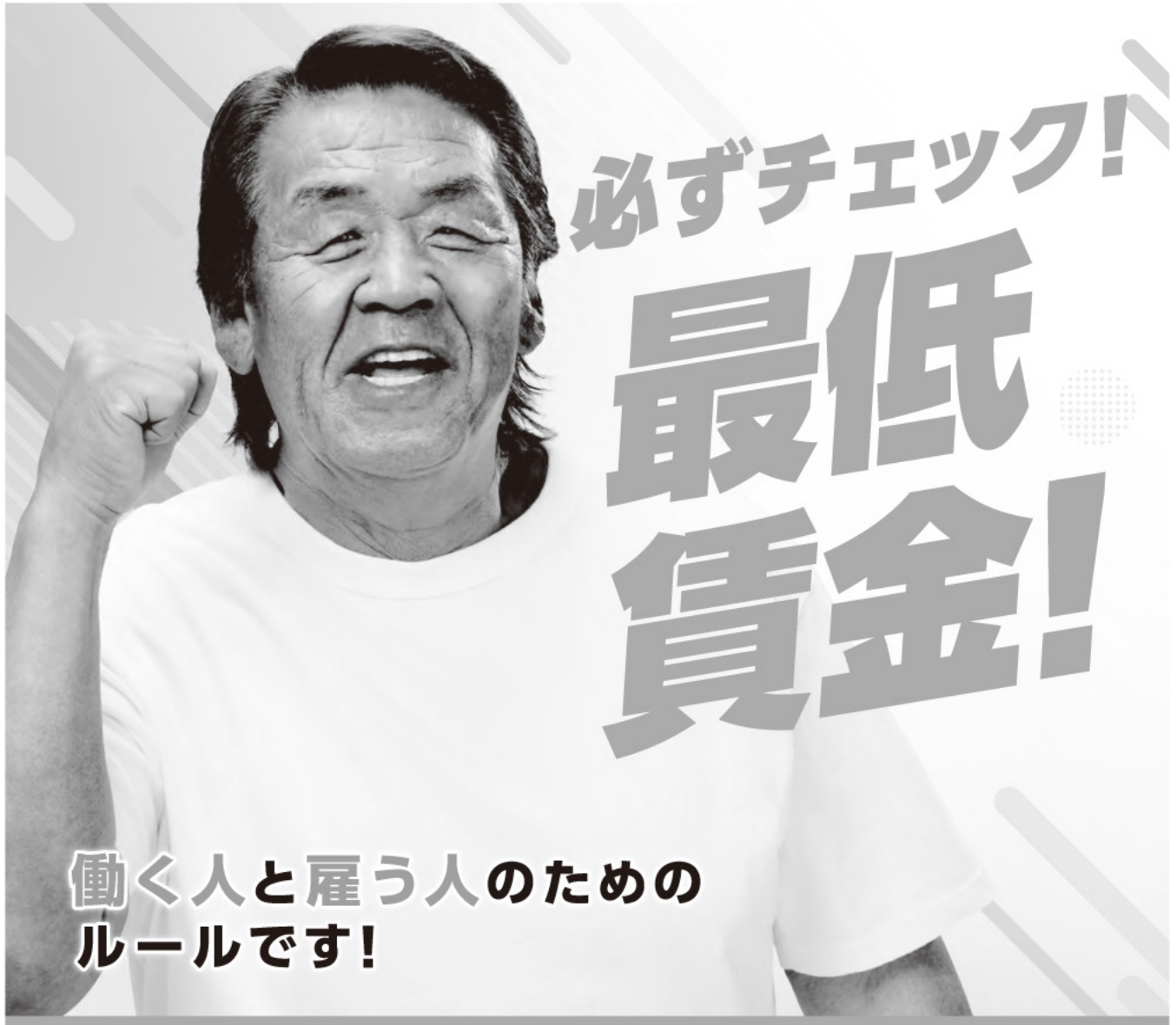


東野ひでき公式  
LINEアカウントへの  
登録はこちらから



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年夏頃まで連載いたします。次回(第3回)は、東野ひでき北海道後援会の取組みについて紹介します。

東野ひでき北海道後援会



必ずチェック!  
**最低賃金!**

働く人と雇う人のための  
ルールです!

## 北海道 最低賃金

令和6年  
**10月1日**から  
時間額

**1,010** 円

前年比  
**50円**  
UP

最低賃金とは、働くすべての人に賃金の最低額を保障する制度です。



最低賃金に  
関する  
特設サイト



最低賃金 特設サイト  検索

最低賃金に関する  
お問い合わせは  
北海道労働局または  
最寄りの労働基準監督署へ



北海道労働局  検索

賃金引上げ  
特設ページ

賃金引上げに向けた  
支援策等を掲載しています。



賃金引上げ特設ページ  検索

中小企業事業者の皆さんへ

業務改善  
助成金

最大  
600万円を  
助成

これからの家族の生活が不安



もしも  
病気やケガで  
農業を続け  
られなくなったら。



|||||

農業にはさまざまなリスクが潜んでいます。病気やケガが原因で働けなくなったら、ご家族の生活費や残った農機具等のローンの支払いはどうなるでしょうか。

「こんなことになる前に  
ぜひご相談ください。」

詳細は裏面をご覧ください。



# もしものアクシデントで働けなくなったら、 ご自身やご家族の将来は大丈夫ですか？



働けなくなったら  
この先どうやって  
暮らしていけば…



農機具等のローンも  
まだまだ残っているし…



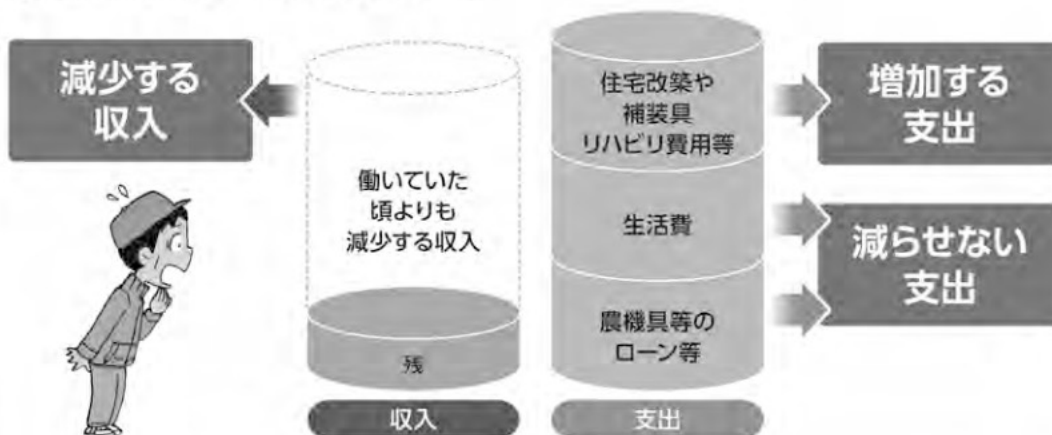
私が農業をできなく  
なったら、  
家族だけで農業を  
やっていけるかなぁ…



子どもは独立したけど  
この先働けなくなったら  
自営業だし、公的保障  
だけでは不安だなあ…

病気・ケガを問わず障害を負って働けなくなった場合、  
収入の減少と支出の増加という2つの問題が発生します。

## ！働けなくなった場合の家計負担イメージ



\\ JA共済には「生活障害共済」があります。\\

農家さんのための  
**リスク診断**

農業を取り巻くリスクに  
備えていますか？

<https://nougyoushindan.ja-kyosai.or.jp/>



**Agriweb**

農業経営に必要な情報の  
収集に役立ててみませんか？

<https://www.agriweb.jp/>



詳しくはお近くのJAまたは担当者にお問い合わせください。

お問い合わせは

**JA伊達市 共済課 まで**

JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp>



理事会の  
活動

▶第21回理事会…令和6年9月27日(金)

- 第 1 号 クミカン供給限度額及び貸越極度額の変更について
- 第 2 号 JA伊達市特別条件緩和資金措置対象組合員への新規貸付について
- 第 3 号 令和7年度営農計画書の審査方針並びに基準について
- 第 4 号 リスク評価書の改正について
- 第 5 号 寒冷地手当支給及び燃料手当の支給単価の承認について
- 第 6 号 出資金持分譲渡について
- 第 7 号 第2・四半期監事監査日程について

生産資材課よりお知らせ

農業用ビニール・ポリ処理  
についてのお知らせ

下記日程にて廃プラ(塩ビ・ポリ)回収を行います。異物混入には十分注意願います。また、回収日には混雑が予想されますが、ご協力のほどよろしくお願い致します。

1. 場 所 伊達市館山町 伊達市農協麦乾施設
2. 日 程 **11月7日(木)** 黄金・稀府・東・中央・室蘭・登別  
**11月8日(金)** 関内・長和・有珠・室蘭・登別
3. 時 間 **9:30~11:30 13:30~15:30**  
※時間厳守でお願いします。
4. 注意事項
  - ◎ 必ずフレコンバックにて搬入して下さい。
  - ◎ 硬質塩ビ管、発泡スチロールは受入出来ません。
  - ◎ 塩ビ・ポリの分別をしっかりと行ってください。
  - ◎ 検量時には必ず立会下さい。
  - ◎ 委任状が必要ですので必ず印鑑をご持参ください。

<廃プラ回収料金について>

	単価 (税別)
農業用ビニール	30円/kg
農業用ポリエチレン	15円/kg
運 賃	8円/kg

- ◆お問い合わせ  
▶グリーンセンター…TEL: 23-6115(森田・伊藤)

# 未来を変える。 みんなで変える。

## 国営緊急農地再編整備事業

### 「伊達地区」 Vol.84

#### 受益者事前負担金及び 補助金制度について

①事前負担金について

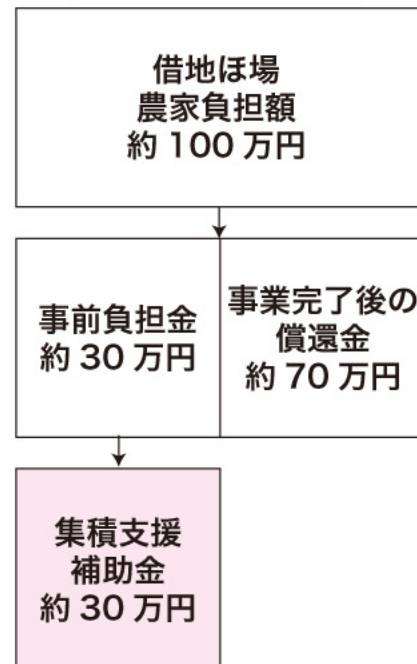
各ほ場の工事完了後、翌年度から耕作者を対象に「事前負担金」として毎年徴収し、事業完了後の償還開始までに地区全体の農家負担額の3割程度を積み立てる目標としています。

②農地改良集積支援補助金について

借地を対象に、①の事前負担金の1/2を市が補助する制度があります。

※借地であっても農業委員会を通じた賃貸借契約をしていない農地は補助金の対象外となりますので、改めて契約状況の確認をお願いします。

#### 補助金のイメージ



◆問い合わせ先

伊達地区国営緊急農地  
再編整備事業促進期成会事務局  
(伊達市 経済環境部 農地整備課内)  
TEL0142-82-6161 (直通)

